

内航海運における輸送動向調査結果について [2014.5]

2008年における米国の金融危機に端を発した景気後退の煽りを受け、日本経済は悪化し、それに伴って国内の海上荷動量は減少しました。

その実態を把握する目的で、内航海運の貨物船・油送船の主要元請オペレータ 60社における輸送量（内航輸送量全体の80%以上を占める）について、毎月末に調査を行っています。

2014年4月末の調査結果は以下の通りです。

<概要>

1. 貨物船の輸送量は、2008年10月を境に急速に減少し、2009年3～5月に掛けて前年同月比は60%台の低い水準まで落ち込みましたが、2009年10月にはリーマンショック直前の輸送量に対する比率は80%台まで回復しました。

2011年3月に発生した東日本大震災の影響を受けて再び減少に転じた後、回復の足取りに力強さを欠ける状態が続いていましたが、昨年後半から全般的に荷動きの改善が見られるようになりました。

鉄鋼は需要の回復が見られた前月まで増加傾向にありましたが、在庫調整等の理由から出荷が鈍り前年比変わらず。自動車は前年の反動増と消費税増税前の駆け込み需要で増加し、原料（石灰石等）及びセメントは復興需要、民需・官需の高まりを受けて増加傾向が続いています。その他の品目も消費税増税前の駆け込み需要等から輸送量の増加が見受けられます。

なお、2014年3月（実績値）における貨物船の輸送量は21,003千トンとなり、前年同月比106%で前年を上回っています。輸送主要品目別の前年同月比は、鉄鋼が100%、原料が106%、燃料が103%、紙・パルプが101%、雑貨が103%、自動車が110%、セメントが114%となっています。

2. タンカーの輸送量は、2008年8月から減少を始め、2009年4月には前年同月比で90%を割り込みました。

2011年6月には原発の不稼働に伴う電力向け需要の増大を反映して、黒油の輸送量増加が全体を押し上げたことから合計輸送量は前年を上回り、改善傾向となりましたが、2012年10月以降は前年同月比を下回る結果が見受けられます。

なお、2014年3月（実績値）における油送船の輸送量は、11,547千kl、前年同月比101%となり前年同月比を上回る結果となっています。

輸送品目別の前年同月比は、黒油が108%、白油が97%、ケミカルが90%、高圧液化が97%、高温液体が114%、耐腐食が110%となっています。

2013年度 内航輸送主要元請才⁶⁰社 (前年同期比) 対比表

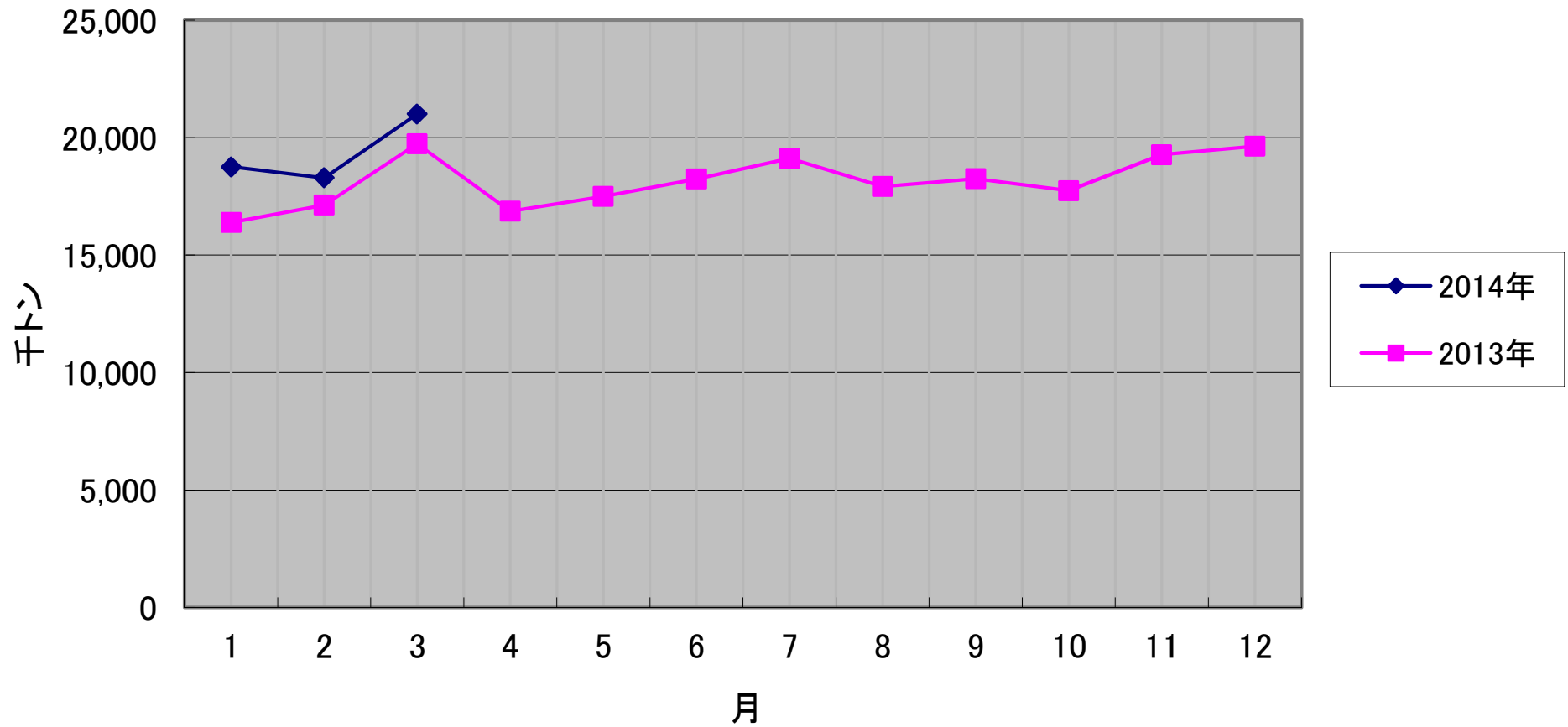
単位 (千トン)

分類		上半期 4月～9月	下半期 10月～3月	年間
鉄鋼	2013年度	20,509	21,571	42,080
	2012年度	21,453	20,836	42,289
	前年対比	0.96	1.04	1.00
原料 (石灰石等)	2013年度	30,533	30,554	61,088
	2012年度	27,038	29,012	56,050
	前年対比	1.13	1.05	1.09
燃料 (石炭 ・コークス)	2013年度	6,685	6,478	13,163
	2012年度	5,662	5,709	11,371
	前年対比	1.18	1.13	1.16
紙・パルプ	2013年度	1,325	1,375	2,700
	2012年度	1,326	1,416	2,743
	前年対比	1.00	0.97	0.98
雑貨	2013年度	11,143	11,394	22,536
	2012年度	10,955	11,129	22,084
	前年対比	1.02	1.02	1.02
自動車	2013年度	23,297	27,137	50,434
	2012年度	23,799	23,043	46,842
	前年対比	0.98	1.18	1.08
セメント	2013年度	14,376	16,199	30,575
	2012年度	13,213	14,391	27,603
	前年対比	1.09	1.13	1.11
貨物船計	2013年度	107,868	114,708	222,576
	2012年度	103,445	105,536	208,981
	前年対比	1.04	1.09	1.07

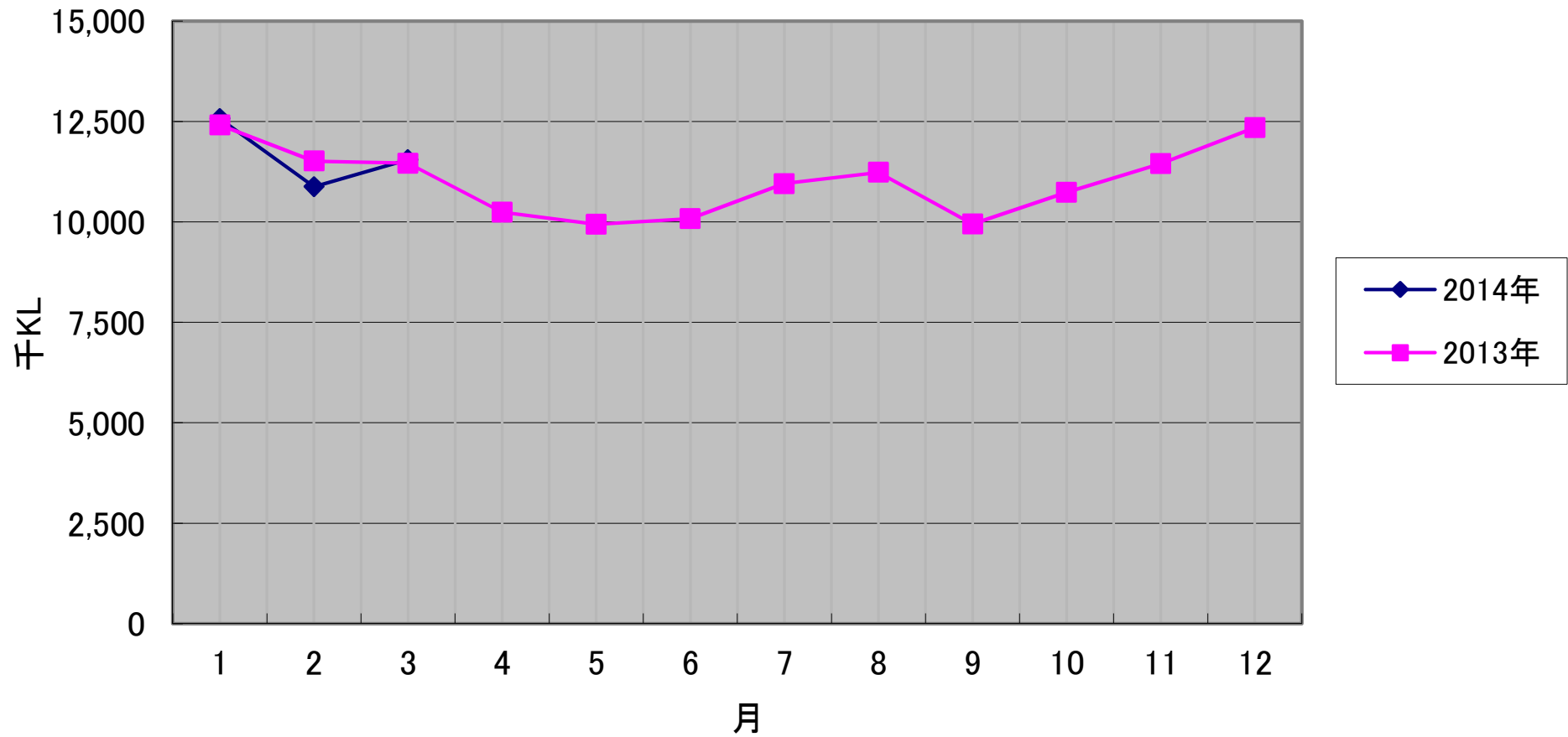
単位 (千KL)

分類		上半期 4月～9月	下半期 10月～3月	年間
黒油	2013年度	18,791	21,988	40,780
	2012年度	21,697	22,560	44,257
	前年対比	0.87	0.97	0.92
白油	2013年度	33,817	37,066	70,883
	2012年度	34,162	37,561	71,723
	前年対比	0.99	0.99	0.99
ケミカル	2013年度	3,900	4,002	7,902
	2012年度	4,014	4,106	8,120
	前年対比	0.97	0.97	0.97
高压液化	2013年度	3,104	3,298	6,402
	2012年度	3,103	3,274	6,377
	前年対比	1.00	1.01	1.00
高温液体	2013年度	579	707	1,286
	2012年度	606	722	1,328
	前年対比	0.95	0.98	0.97
耐腐食	2013年度	2,202	2,458	4,660
	2012年度	2,271	2,219	4,489
	前年対比	0.97	1.11	1.04
油送船計	2013年度	62,393	69,519	131,912
	2012年度	65,852	70,441	136,293
	前年対比	0.95	0.99	0.97

内航輸送主要元請オペ60社【貨物船】輸送実績の推移



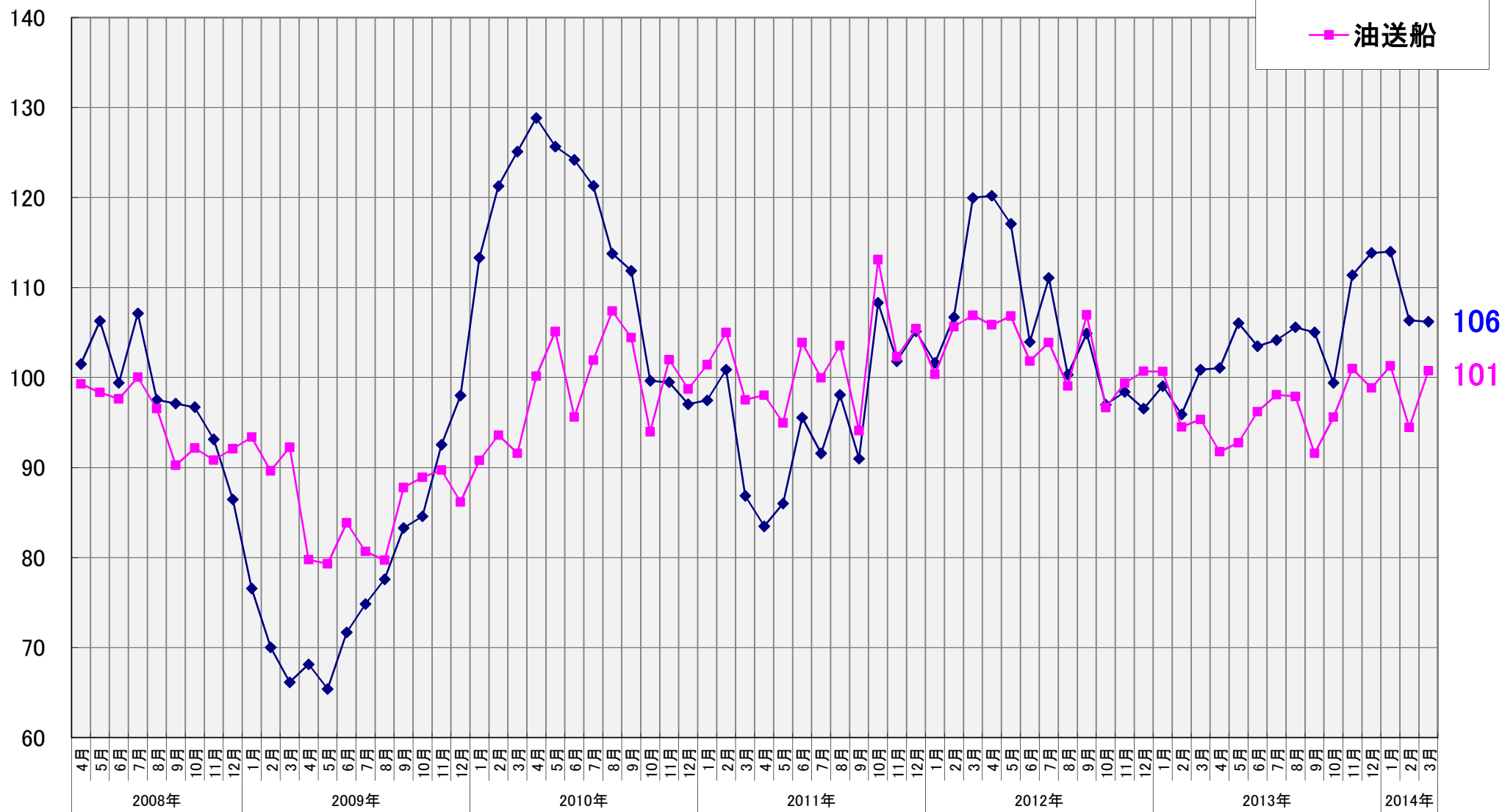
内航輸送主要元請オペ60社【油送船】 輸送実績の推移



比率(%)

輸送実績の推移<前年同月対比>

- ◆ 貨物船
- 油送船

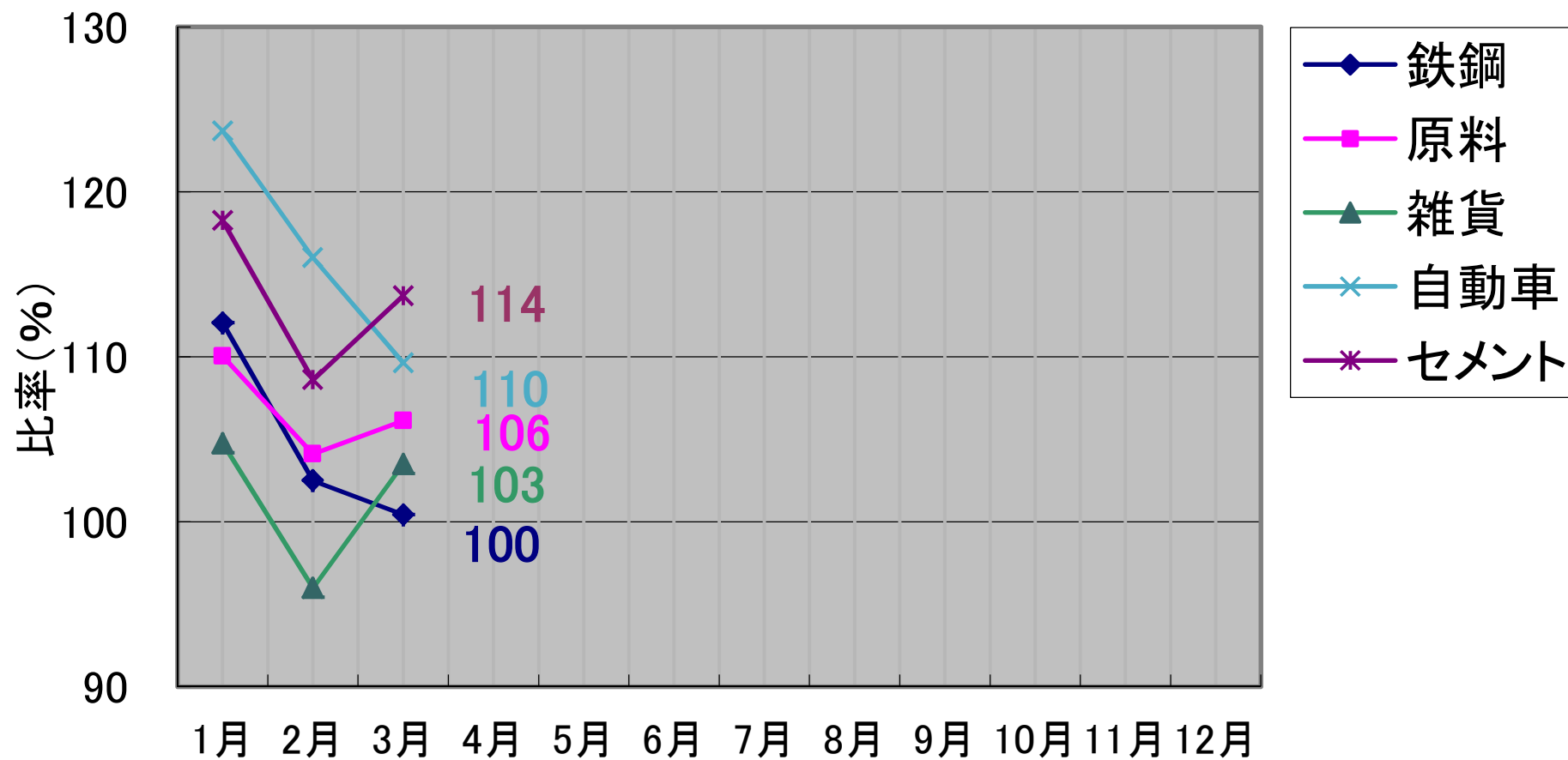


106

101

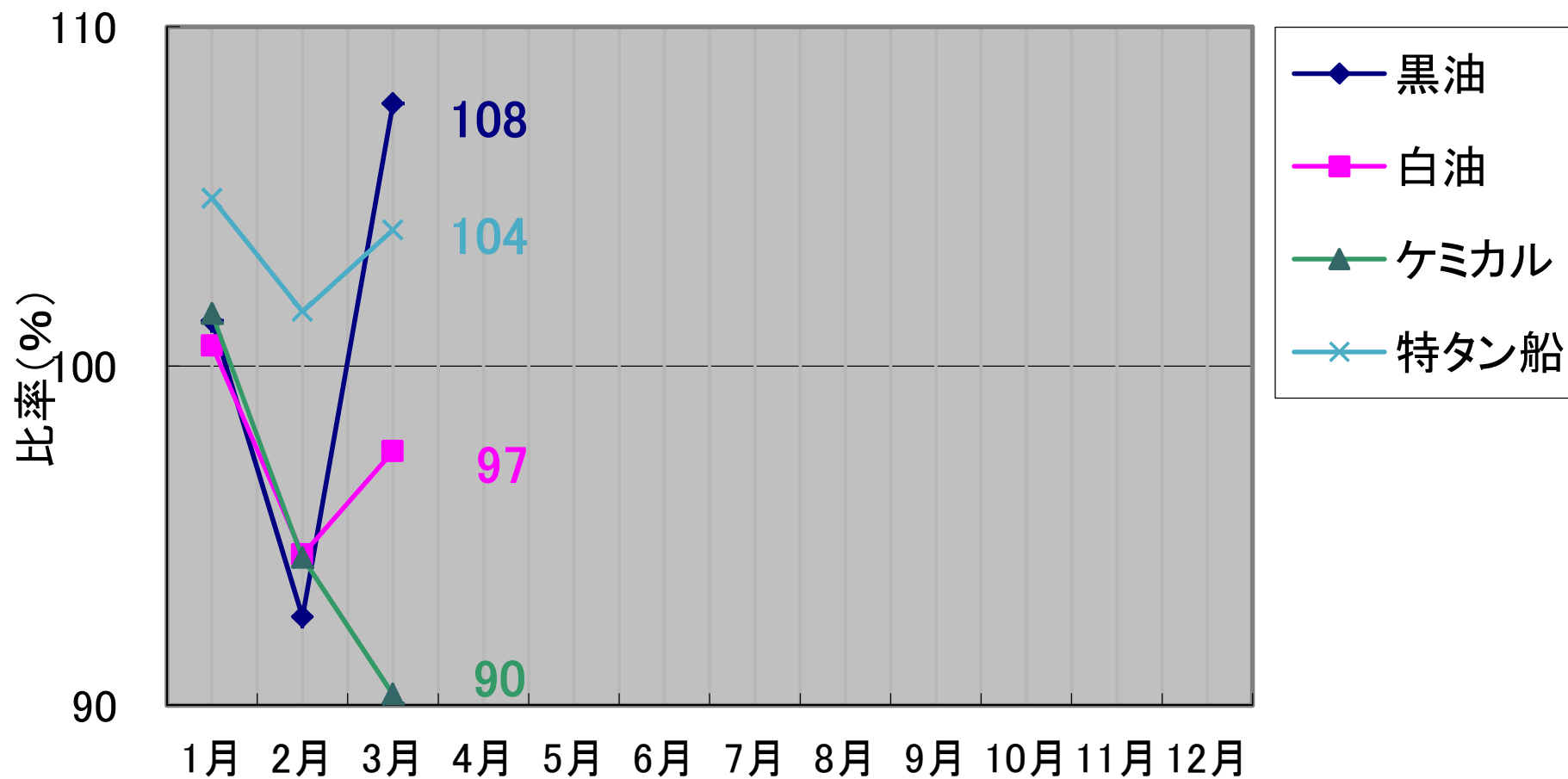
年月

【貨物船】 主要品目の輸送実績の推移<前年同月対比>



2014年

【油送船】 主要品目の輸送実績の推移<前年同月対比>



2014年